

基礎科学研究が支える量子医科学

2023

12.8 [Fri] ~ 12.9 [Sat]

プログラム

【招待講演】

がん治療に理研における新元素合成で貢献 羽場 宏光（理研）

【特別セッション1】

宇宙を見る目で「がん」を捉える—異分野の壁を超えるイメージング技術—

武田 信一郎（東大IPMU）柳下 淳（東大IPMU）

【特別セッション2】

最先端物理理論でここまでわかってきた放射線輸送と分子ダメージ

甲斐 健師（原研）関川 卓也（原研）

【特別講演】

量子コンピュータ 阿部英介（理研）

【シンポジウム1】

生物は粒子と波の性質を持つ量子をどう感じるのか？

小平 聡（量研・放医研）柴田 淳史（慶応義塾大）関原 和正（神奈川県立がんセンター）

【シンポジウム2】

粒子線治療の保険収載に向けた取り組みと今後の展開

原田英幸（静岡県立がんセンター）石川 仁（量研・放医研）澁谷 圭（群馬大）

岩田佳之（量研・放医研）若月 優（量研・放医研）

【シンポジウム3】

HIMAC 共同利用がもたらした科学の進展：宇宙技術から原子核物理まで

上坂友洋（理研）大島 武（量研・高崎研）小林 義男（電通大）

主催：日本量子医科学会

【参加費】

2,000円（会員） 無料（学生会員）

4,000円（非学会員） 2,000円（学生非学会員）

日本量子医科学会ホームページ

よりお申込みください。

<https://j-quams.org/>



本大会は、医学医学、物理、工学、生物、化学の基礎から臨床、宇宙、産業等の応用に亘る多分野の研究者の参画により、粒子線等を用いた学際的・学術的研究の成果発表と情報交換を推進し、学術的、産業的価値の拡大・創出を図り、国民の健康と福祉に貢献することを目的としています。詳細に付きましてはホームページに随時記載していく予定です。